

独立行政法人国立病院機構京都医療センター

# がん市民公開講座

## 講演 「緩和ケアってなあに？」

～ 実際の患者さんの例を通して、と一緒に考えてみませんか ～

緩和ケア科・外科医師 森居 純

進行 ・ アドバイザー 副院長 小泉 欣也

日時 平成21年3月21日（土） 13時～15時

場所 独立行政法人国立病院機構京都医療センター  
附属京都看護助産学校 3階視聴覚室  
下面（会場案内）参照

参加費 無料

後援 NPO法人 京都がん医療を考える会

参加申し込みの方は、下記申込書を切り取って京都医療センター1階、  
地域医療・ケア支援センターまでお出してください。

また、電話 075-641-9161、FAX075-643-4361 においても受付しています。

..... 切り取り線 .....

### がん市民公開講座申込書（3月21日開催分）

氏名： \_\_\_\_\_ 性別： 男 ・ 女 年齢： \_\_\_\_\_ 歳

電話番号： ( \_\_\_\_\_ ) - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

## 今回の市民公開講座について

最近、「緩和ケア」という言葉をあちこちで耳にされる機会が多くありませんか。

がんに冒されていることを自ら国会で表明した参議院議員で有名になった「がん対策基本法」が2006年に制定されました。この法律は、2007年4月から施行され、その後、今までになく緩和ケアへの様々な取り組みが、全国規模で盛んに行われるようになっていきます。

しかし、多くの方は「緩和ケアって、ホスピスとか緩和ケア病棟での話でしょ」「今の私には、まだまだ必要ないのじゃないかな」との、お考えではないでしょうか。

実は、同じように考えている医師も多いのです。緩和ケアは、早い時期からがん患者の方に行われることが求められています。

そこで、今回の市民公開講座では、医師も改めて学び始めている緩和ケアの基本的な部分を、実際の患者さんの例を通してご一緒に考えてみたいと思います。

良い緩和ケアが行われていくためには、皆様の生の声が、私たち医療者に届くことがとても大切です。この機会を逃さず、お一人でも多くの方の参加を、心からお待ちしています。

— 森居 純 —

### 京都医療センター内敷地案内図



会場は、京都医療センターの敷地内にあります。  
当日病院敷地入り口より表示板にて案内致します。